

大阪労山「山の教室」

昨年までのスタンプ制単発講習会は、今年度より「山の教室」という名称に変わり実施されます。従来のスタンプカードは一旦廃止されますが、受講履歴は事務局で管理されていますので、各会の中で受講履歴の把握等が必要であれば下記アドレスに遠慮なくお申し付けください。
kyouikusoutai@osaka-rousan.com

◆今年度日程

日付		科目	種別	主講師	主担当	受講料	定員
4月9日	(火)	ハイキングレスキュー 入門編	座学	日高博	木村治朗	¥500	20
4月14日	(日)	ハイキングレスキュー 入門編	実技	日高博	木村治朗	¥1,000	20
4月23日	(火)	パーティー論リーダー論 入門編	座学	中川和道	三宅康文	¥500	35
5月8日	(水)	夏山登山と気象 入門編	座学	山本賢治	高田和孝	¥500	35
5月14日	(火)	ハイキングレスキュー リーダー編	座学	日高博	木村治朗	¥1,000	10
5月19日	(日)	ハイキングレスキュー リーダー編	実技	日高博	木村治朗	¥1,000	10
5月18日	(土)	地形図の読み方 入門編	座学	脇阪	西本良夫	¥1,000	20
5月19日	(日)	地形図の読み方 入門編	実技	脇阪	西本良夫	¥1,000	20
6月4日	(火)	応急手当 入門編	座学	柳川憲一	木村治朗	¥500	30
6月11日	(火)	高層天気図の基礎	座学	高田和孝	山本賢治	¥500	35
6月18日	(火)	遭難事例研究(無雪期) 入門編	座学	中川和道	疋田吉継	¥500	35
6月25日	(火)	天気予報の利用方法	座学	河野仁	高田和孝	¥500	35
7月10日	(水)	遭難事例研究(無雪期) 実用編	座学	中川和道	疋田吉継	¥1,000	6
9月3日	(火)	岩登りの確保 入門編	座学	中川和道	木村治朗	¥500	20
9月8日	(日)	岩登りの確保 入門編	実技	中川和道	木村治朗	¥1,000	10
10月8日	(火)	パーティー論リーダー論 入門編	座学	中川和道	三宅康文	¥500	35
10月29日	(火)	冬山登山と気象 入門編	座学	山本賢治	高田和孝	¥500	35
11月9日	(土)	地形図の読み方 実用初級編	座学	脇阪	西本良夫	¥1,000	16
11月10日	(日)	地形図の読み方 実用初級編	実技	脇阪	西本良夫	¥1,000	16
11月12日	(火)	遭難事例研究(積雪期) 入門編	座学	中川和道	疋田吉継	¥500	35
11月27日	(水)	地形と乱流	座学	河野仁	高田和孝	¥500	35
12月10日	(火)	数値予報天気図の種類と読み方	座学	高田和孝	山本賢治	¥500	35
12月11日	(水)	遭難事例研究(積雪期) 実用編	座学	中川和道	疋田吉継	¥1,000	6
1月21日	(火)	応急手当2	座学	平井和雄	木村治朗	¥500	35

◆5月・6月の講座

➤ 夏山の気象 入門 座学

日時:5/9(木)19:30~21:30

場所:連盟事務所

費用:500円

申込:<https://ws.formzu.net/dist/S69930015/>(4月から)



夏山の気象に関する基礎的な事項を夏山の特徴をまじえながら解説をします。また、一般に入手できる地上天気図、高層天気図、天気予報などから、それぞれ何に注目して山の天気をどう予想するかを解説します。

➤ ハイキングレスキュー(リーダー編)座学/実技

日時:5/14(火)19:30~21:30(座学)/5/19(日)9:00~15:00(実技)

場所:5/14(座学)連盟事務所/5/19(日)奥山雨山自然公園(日根野集合)

費用:各講座1,000円

申込:<https://ws.formzu.net/dist/S1104490/>(4月から)

※原則として実技と座学セットで受講ください。



リーダーとしてメンバーにお助4点セットの使用方を教えられるレベルを目指します。その上で危険個所の通過時にリードとしてFIXロープを張る。またそれをビレイする。メンバーに指導してそこを安全に通過させる等の一連をリーダー、サブリーダーとして確実にこなせるよう練習します。

※リーダー編では入門編でするロープワーク等の指導はしません。基本的な事はできるというリーダー向けの講座です。また極力事前に入門編を受講ください。

➤ 地形図の読み方(入門編)座学

日時:5/18(土)13:00~17:00(座学)/5/19(日)9:00~15:00(実技)

場所:5/18(座学)連盟事務所/5/19(日)泉南飯盛山

費用:各講座1,000円

申込:<https://ws.formzu.net/dist/S14894936/>(4月から)

※座学と実技をセットで受講ください。[片方みの受講はできません]



山で道に迷うことは何としても避けたいことのひとつです。登山を安全に楽しむためにも、地形図を読む力をぜひ身につけましょう。地形図が読めるようになると、山へ行く前に歩くルート全体を見て、危険なところ、道に迷いやすそうなところなどを前もって知ることができ、対策を考えておくこともできます。(地形図とは、国土地理院の2万5千分の1地形図のことです)

座学は、土曜日の午後、途中休憩をはさみながら4時間ほどを予定しています。等高線とその読み方、磁北線の引き方、方位磁針(コンパス)の使い方、地形図をネットから印刷する方法など、

読図の基礎から学習します。

実技は座学の翌日、近郊の里山へ登ります。周りの地形(尾根や谷、ピーク)と地形図を見比べながら歩き、等高線の奥深さを少しずつ理解していきます。地形図を読む楽しさをぜひ体験してみてください。

➤ **応急手当(入門編)座学**

日時:6/4(火)19:30~21:30

場所:連盟事務所

費用:500円

申込:<https://ws.formzu.net/dist/S24785920/>(5月から)



山で仲間がけがをしたりや病気になったとき「何をしたらよいかわからない」「かえって悪化させるかもしれない」との思いから応急手当に踏み切れないということがあるようです。この講習会ではそのようなことがないように JPTEC のテキストに準じて傷病者への対応手順を学びます。また傷病者への取りつき方、頸椎保護、回復体位、けが(洗浄、止血、ドレッシング)、よくあるねんざ・骨折の手当、熱中症対策などを皆さまと一緒に勉強しましょう。

➤ **高層天気図の基礎 座学**

日時:6/11(火)19:30~21:30

場所:連盟事務所

費用:500円

申込:<https://ws.formzu.net/dist/S61815438/>(5月から)



山の天気を予想するには高層天気図が有効な場合があります。本講座では、高層天気図とはどのようなものか、何が表示されているかなど、高層天気図の基本的な事項を解説します。受講レベルの目安は、「単発講習会」や「山の教室」の気象入門編を受講した人(未受講だが同レベルの人)、気象の初歩を学び次のステップとして高層天気図の知識を得たい人、を想定しています。

➤ **遭難事例研究(無雪期)入門編 座学**

日時:6/18(火)19:30~21:30

場所:連盟事務所

費用:500円

申込:<https://ws.formzu.net/dist/S4969713/>(5月から)



他人の山岳遭難を自分の教訓にして、登山の安全性を飛躍的に向上させていきませんか？山岳遭難の分析法と教訓の抽出の例をいくつか紹介します。予習の文献をお送りしますので出来れば読んでおくと講座が聞きやすいです。当日はツリー分析という分析手法を紹介します。はじめての方はどんなものか、ぜひ見に来て下さい。このツリー解析を自分で使えるようになると、実用コースに進めます。

➤ **気象予報の利用方法 座学**

日時:6/25(火)19:30～21:30

場所:連盟事務所

費用:500円

申込:<https://ws.formzu.net/dist/S37604882/>(5月から)



本講義では気象予報を利用するときに必要な基礎知識について理解することを目的とします。気象庁のHPを開けると、1時間先の予報から週間天気予報まで予報時間が異なるものが並んでいますが、それぞれ予報精度が異なります。そこで、ユーザはこれをどのように使い分けたらよいか解説します。また、高気圧は晴れ、低気圧は雨と言われますが、晴と雨の地域は単純に2つに分かれるのではなく、斑模様を伴います。そのため、降水予報は必ず、確率予報で出されます。確率予報の意味について、解説します。